

つぶやきが、だいぶ久しぶりになってしまいました。その中で「つぶやき見えています！」という声をかけていただき、本当にうれしく思います。いつも見てくださり、ありがとうございます。

この1ヶ月、子どもたちの活躍はたくさんありました。その中で子どもたちと先生とのすばらしい絆をご紹介します。

それは合奏祭に向けた練習での出来事です。担当の先生は3・4年生担任で、当日の檜舞台に向けて最高のパフォーマンスができるよう、子どもたちのために一生懸命考えてくれていました。その思いを5・6年生担任が道徳を通して子どもたちに伝え、子どもたちはその想いに応えるには自分自身どうすればよいのか、一人一人が真剣にワークシートに想いを込めて書きました。私はそこで終わりと思っていたのですが、ある児童が「このワークシート、3・4年生担任の先生に渡さない？」と言い始め、どう伝えるかというところまで考えて渡すことができました。3・4年生担任はその想いを大切に受け取ってくれました。2つの想いがつながり合った瞬間ですね。

合奏祭当日、会場から割れんばかりの拍手をもらえた演奏だったことはいうまでもありません。

今年度のテーマ
「挑戦」

～挑戦の分かれ道～

